

# J A 秋田厚生連 長期ビジョンについて

## 「長期ビジョン」の策定について

- ◎財務改善計画（長期計画）及び第二期経営改善計画（中期計画）が今年度で終了  
⇒これらの計画に掲げる取組みの着実な推進によって固定比率100%の達成と二期連続の事業損益ベースでの黒字計上
- ◎財務改善計画、経営改善計画の終了に伴い、新たな中・長期計画の策定が必要  
⇒これまでの病院運営の道程を再確認し、今後の病院運営の将来ビジョンを定めた当会の新たな指針となる計画を策定

## 長期ビジョンの計画期間

- ◎2019年度～2025年度（7ヵ年）  
⇒地域医療構想の目途である2025年を最終年度とする  
7年間の長期計画

## 2025年に目指す組織の姿

- ◎自立した病院経営の実現
- ◎一層の経営・財政基盤の安定化・健全化
- ◎環境の変化に柔軟に対応した医療提供体制の構築

### 患者の視点に立った魅力ある病院づくり

- (1)良質な医療を提供するための環境整備
  - ①医療従事者の確保
  - ②医療を担う人材育成と技術向上
  - ③安全で安心な診療体制の構築
  - ④施設設備・医療機器の整備及び修繕等（劣化対策を含む）
  - ⑤コンプライアンスの強化
- (2)患者サービスの向上
  - ①接遇力の向上
  - ②情報提供の充実強化

### 地域医療構想を見据えた医療提供体制の見直し

- (1)機能分化と地域医療連携の推進
- (2)地域の実状を踏まえた病床の機能・規模の適正化
- (3)グループ病院間の役割分担の見直し

### 計画の4つの基本理念

- ◎患者の視点に立った魅力ある病院づくり
- ◎健全な経営・財政基盤の確立
- ◎働きがいのある職場環境づくり
- ◎地域医療構想を見据えた医療提供体制の見直し

### 働きがいのある職場環境づくり

- (1)勤務環境の整備
- (2)職員満足度の向上

### 保健予防活動及び高齢者福祉活動の推進

- (1)健康管理活動の充実
- (2)効率的な検診体制の整備
- (3)訪問看護事業の取組み

### 健全な経営・財政基盤の確立

- (1)健全な経営・財政基盤の確立
  - ①収支（事業損益ベースでの利益計上）
  - ②経営指標（固定比率）
  - ③職員の意識
- (2)収益確保対策
  - ①紹介・逆紹介の推進
  - ②診療報酬の更なる確保
  - ③未収金対策
- (3)費用適正化対策
  - ①医薬品・診療材料
  - ②施設・設備
  - ③保守点検業務
  - ④医療機器等の整備
  - ⑤その他（コスト意識の徹底）
- (4)効率的な業務執行体制の構築
  - ①職員の適正配置
  - ②業務の標準化・統一化の推進
  - ③外部委託の推進
- (5)赤字病院の収支改善対策